

トピックセミナー

『コロナ禍における支援の現状と 今後の取り組みについて考える』 ～支援現場の最前線から～

新型コロナウイルスの流行から約1年経とうとしていますが、その影響は自閉スペクトラム症の人やそのご家族、支援者など多くの人の生活に及んでいます。

本セミナーでは、コロナ禍で自閉症スペクトラムのある方の生活にどのような変化があったのかを、実際の支援現場で支援に当たられている方から話題提供いただくとともに、新しい生活様式に向けてどのようなことを考えていかなければならないかを、参加者全員で考えたいと思います。

日程

2021年 **5月16日**(日) 13:00～15:00

形式

オンライン(ZOOM・ミーティング)

講師

中山 清司氏
(自閉症eサービス代表)

事例
提供

沖村文子氏
(相談支援事業所ぱれっと・管理者)
西岡卓矢氏
(ひらきの里GH・生活支援員)

内
容

- 講義「緊急事態宣言を受けて」
：中山氏より、緊急事態宣言下における支援に関する話をいただきます
- 事例提供「支援現場からのレポート」
：事例提供者より、コロナ禍における支援現場の様子についてお話いただきます
- グループワーク「コロナ禍の支援について考える」
：参加者同士で、支援の現状や課題等について意見交換を行います
- 質疑応答・総評
：中山氏より、質問に対するコメントとこれから支援に関するお話をいただきます

(料金) 年間パスあり：1,500円／パスなし：3,000円

*年間パスの詳細は、ホームページをご覧ください

主催：自閉症eサービス@やまぐち 協力：山口県発達障害者支援センター

*自閉症eサービス@やまぐちのホームページにある申込フォームよりお申込みください



自閉症eサービス@やまぐち 事務局

URL <http://esyamaguchi.jimdo.com>

メール esyamaguchi.info@gmail.com

※ スタッフが常駐しておりませんので、ご連絡はメールにてお願いいたします